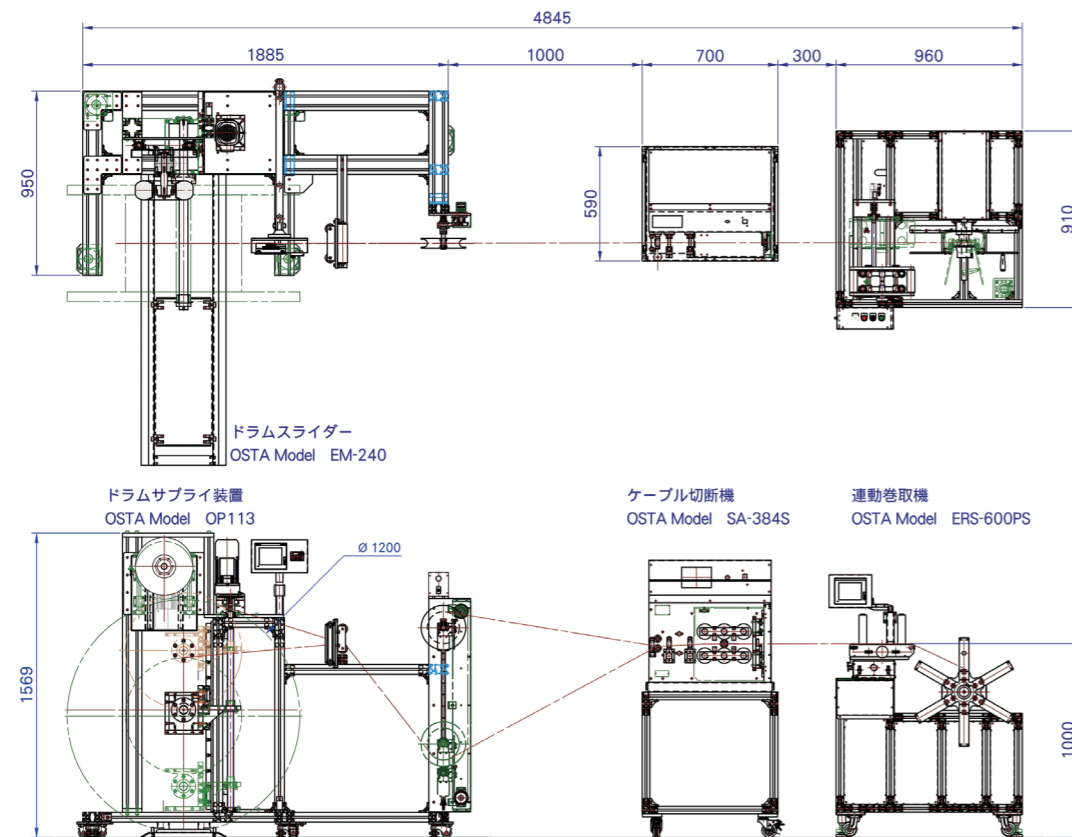


仕様一覧

	SA-383	SA-384S	SA-384
電源	単相 100V 10A(三相 200V 変更可)		
機械寸法(幅×高さ×奥行)	480×630×539(mm)	660×709×590(mm)	W660×H709×D690(mm)
重量	90kg	110kg	130kg
測長精度	±0.3%		
切断長	0～3,000,000mm (3,000M)		
送り速度	0.1M/sec～2.0M/sec		
加減速時間	0.1秒～5.0秒		
切断長補正值	-9.999999%～9.999999%		
適用範囲	幅40×厚さ30mm 最大外径φ30mm	幅45×厚さ35mm 最大外径φ35mm	幅140×厚さ30mm 可とう導体140×13mm
切断最大負荷能力	IIV,CV,KIP : 38sq MLFC,WL1,WL2 : 100sq	IV,CV,KIP : 150sq MLFC,WL1,WL2 : 250sq	IV,CV,KIP : 38sq 可とう導体 : 500sq
送り張力	8kg(瞬間最大 24kg)		
運転モード	(通常運転) (連続運転) (口出し運転) (ポイントスタート運転)		
メモリ機能	通常運転 100種・連続運転 20種・口出し運転 100種・ポイントスタート運転 20種		
外部入力信号	〔非常停止 2点〕 (再スタート)		
外部出力信号	(非常停止 2点) (ローラー回転中) (自動運転中) (口出し運転 / 1 サイクル完了 *注1)		
データ送受信	Ethernet : パソコン接続(付属通信ソフトによるデータ送受信と機械操作) RS-232C : バーコードリーダ接続(付属通信ソフトで作成したQRコードでのデータ書込及びメモリ呼出)		
プリンタ	RS-232C : プリンタ接続(メーカー指定のラベルプリンタでの印刷機能 : 別途購入)		

参考システム図



シンプルカッター

Electric Wire Auto Cutting Machine

SA-383 SA-384S, 384

ベルト式ケーブル切断機

ケーブル切断機



SA-384S バーコードリーダ付 (※バーコードリーダはオプション)



大川三基株式会社

<http://www.okawasanki.co.jp>
<http://www.osta.info/>
〒144-0045 東京都大田区南六郷 1 - 20 - 8
Tel : 03-3735-7131 Fax : 03-3735-2161

OKAWA SANKI INDUSTRIAL CO.,LTD.

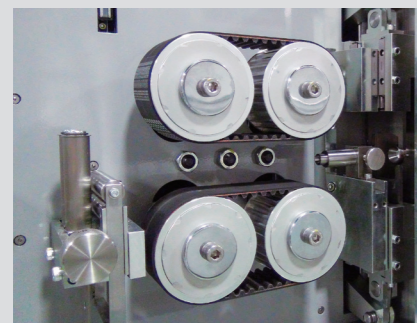
動力線、通信ケーブル、 可とう導体等の計尺切断機

「OSTAシンプルカッター」は設定された長さで計尺切断を設定本数まで自動的に運転する装置です。



SA-383

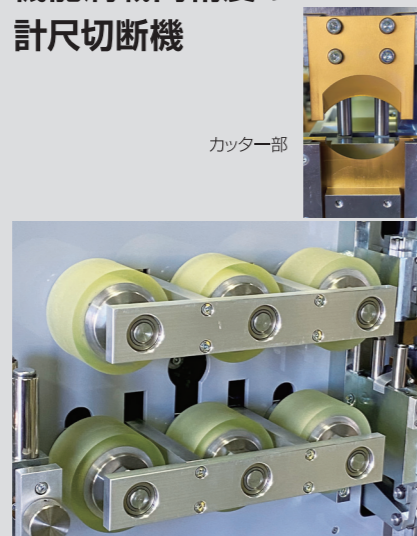
チューブなどに最適な
ベルト送り切断機



送りベルト部

SA-384S

機能満載高精度の
計尺切断機



ローラー部

SA-384

幅広電線や可とう導体の
計尺切断機



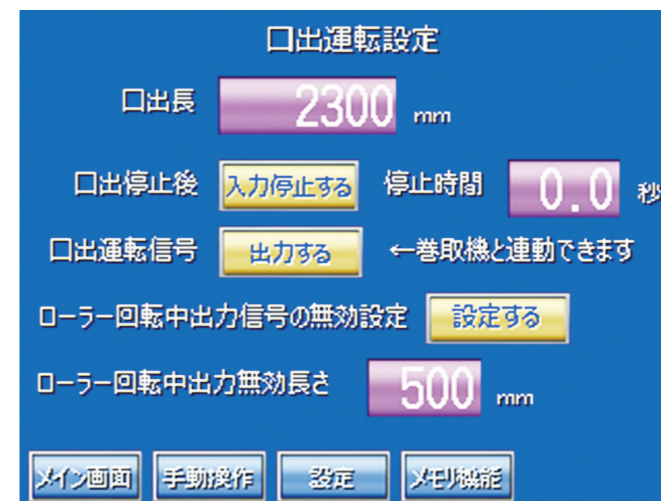
排出部

特徴	SA-383	SA-384S	SA-384
凸凹の電線や軟硬材の電線でも正確に測長します	○	○	○
ベルトで送りをしますのでチューブのような中空品には最適です			○
エンコーダで計尺をしますのでスリップ誤差が無く高い計尺精度です		○	○
切断長補正値の設定ができますので電線の材質や形状による誤差補正ができます	○	○	○
引っ張り張力が大きいので太物電線も容易に対応できます	○	○	○
操作はタッチパネルを採用していますので、何方でも簡単に操作・設定ができます	○	○	○
切断長は最長3000Mまで計尺ができます	○	○	○
送りローラーは自動開閉で押さえ圧力の調整ができ常に一定しています	○	○	○
運転モードは「通常運転」「連続運転」「口出運転」「ポイントスタート運転」の4モード選択ができます	○	○	○
運転設定はメモリ登録ができ、呼出によって運転設定をすること無く直ぐに作業ができます	○	○	○
Ethernetにパソコンを接続して付属の「通信ソフト」と「MX Component (三菱電機製)」をセットアップする事でパソコンからのデータの送受信や自動運転などができます	○	○	○
バーコードリーダを専用RS-232Cに接続することでメモリ呼出や付属通信ソフトのデータを書き込むことができます	○	○	○
プリンタを専用RS-232Cに接続することで作業内容の印刷ができます	○	○	○
幅140mm以内の可とう導体などの切断作業ができます			○

連動して巻取をする

[口出運転]

連動巻取機「OSTA Model ERS」と連動して計尺しながら巻取を行う運転モードです。



異なる長さを一括運転

[連続運転]

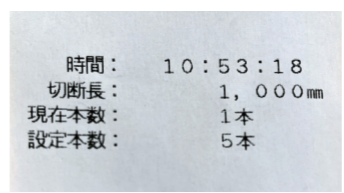
切断条件を最大 20 種類以内登録して、各の切断条件を連続して運転をします。運転範囲を指定するとその範囲の切断条件を連続して運転をします。



運転内容の印刷

[プリンタ]

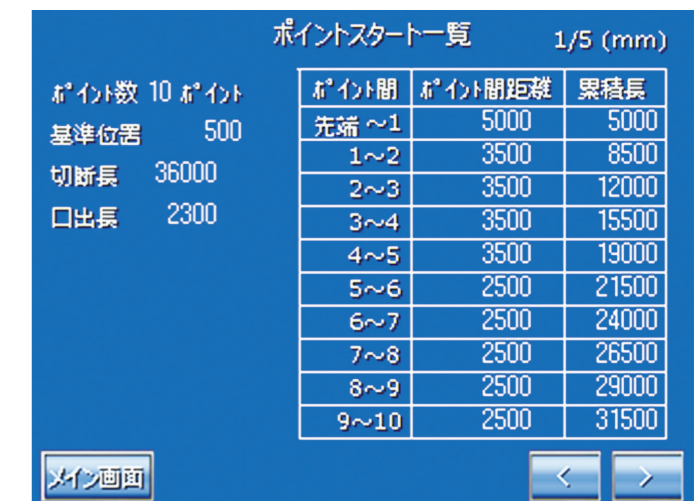
メーカーからの指定されたプリンタを接続することで、自動運転した「日時」「切断長」「本数」などの印刷を行う事ができます。(プリンタは別途購入)



運転中、停止ポイントの設定ができる

[ポイントスタート運転]

切断長に到達するまでに計尺途中で任意に停止させる場合の運転モードです。停止する回数ポイント数と、ポイントとポイントの長さポイント間距離を設定して運転をします。



パソコン・バーコードリーダ接続ができる

[パソコン通信]

パソコンを接続すると、付属の「通信ソフト」でデータの送受信や自動運転などの操作ができます。この「通信ソフト」で切断条件データを QR コードに変換し、接続したバーコードリーダで切断機にデータを書き込むことができます。また、QR コードに変換したメモリ名称からデータを呼び出す事もできます。

